

ダラキューロの費用対効果評価結果に基づく価格調整について

○ 費用対効果評価結果に基づく価格調整について。

ダラキューロについて、令和5年2月15日中央社会保険医療協議会において承認された費用対効果評価結果に基づき、以下のとおり価格調整を行う。

<費用対効果評価結果に基づく価格調整係数>

対象集団	比較対照技術	有用性加算等の価格調整係数 (β) ※ ¹	患者割合 (%)
多発性骨髄腫			
多発性骨髄腫	ダラザレックス点滴静注	1.0	95.5
全身性ALアミロイドーシス			
全身性ALアミロイドーシス	CyBorD レジメン※ ²	1.0	4.5

※¹ 本品は薬価収載時に類似薬効比較方式（I）で算定され、有用性系加算が適用されていることから、以下の算式を用いて価格調整後の薬価を算出する。

$$\text{価格調整後の薬価} = \text{価格調整前の薬価} - \text{有用性加算部分} \times (1 - \beta)$$

※² シクロホスファミド水和物、ボルテゾミブ及びデキサメタゾンの併用レジメンによる治療。

<価格調整後の薬価>

No	銘柄名	成分名	会社名	規格単位	現行薬価	改定薬価	薬効分類	費用対効果評価区分	適用日
1	ダラキューロ配合皮下注	ダラツムマブ(遺伝子組換え)・ボルヒアルロニダーゼ アルファ(遺伝子組換え)	ヤンセンファーマ(株)	15mL1瓶	445,064円	変更なし	注429 その他の腫瘍用薬	H1(市場規模が100億円以上)	—